

島尻安伊子参議院議員

うちなぐんちゅ（沖縄の人）の やさしい心を感じてほしい

沖縄の魅力や未来像などについて、沖縄県選出で内閣府特命担当大臣の島尻安伊子参議院議員にインタビュー！

人とのふれあいが楽しみな沖縄 6月1日は「かりゆしウェアの日」



— 沖縄の魅力は。

島尻 自然や世界文化遺産など、枚挙にいとまがありませんが、一つ挙げるとするなら「人」ではないでしょうか。

結婚して、沖縄にいる主人の親戚に初めて会った時のことです。当時、1歳と3歳の子供が店内を走り回り、お行儀よくするように言うと、親戚のおばさんやおじさんたちは「子供は遊んだり、動き回ったりするのが仕事だから、好きにさせてあげなさい」って、笑いながら話さなです。これを聞いて「沖縄の人って、なんてすごいんだ」と、驚いたことを今でも鮮明に覚え

ています。

また、子供は宝物、みんなまで助け合いながら育てる考え方が浸透していて、私が仕事で帰宅が遅い時は、友だちのお母さんが子供を学校まで迎えに行ってくれてくれるのが日常茶飯事でした。子供は現在、東京の大学に通っていますが、沖縄に帰ると必ず、そのお母さんたちの所に行って世間話をして帰ってきます。こうした、うちなぐんちゅ（沖縄の人）のやさしい心や、ホスピタリティを『りぶる』読者の皆さんにも是非感じてほしいと思います。沖縄にお越しの

際は、離島の民泊を1〜2泊ご利用いただき、地元の方々とのふれあいを体験してもらえればうれしいです。

— 今日のシャツは、とてもお似合いですね。

島尻 ありがとうございます。このシャツは「かりゆしウェア」といって、沖縄の方言で「めでたいことや縁起のよいこと」を意味します。

平成19年に小池百合子総理補佐官（当時）らが発起人となり「かりゆしウェアを世界に広める会」を設立、6月1日を「かりゆしウェアの日」として啓発に努め、今年で10年目を迎えます。

実は、平成19年4月に参議院

沖縄選挙区の補欠選挙があり、党は私が初当選したら「かりゆしウェアの日」を制定し、その日の閣議に全閣僚が「かりゆしウェア」を着ることを公約にしてくれました。それだけに初当選した時は感慨深く、「かりゆしウェア」への思いも人一倍強いと自負しています。

その「かりゆしウェア」は近年、価格やデザイン等が多様化しています。紅型や久米島紬、月桃で染めた織物など、地域によってバラエティ豊かですので、訪れた先々で「かりゆしウェア」のショップをのぞいてみるのもおすすめですよ。





沖縄の魅力を次世代に継承 アジアの発展を見据えた沖縄振興を

——島尻先生が期待する沖縄の未来は。そのポテンシャルを秘めているのが、沖縄です。

島尻 アジアのゲートウェイ（玄関口）として、日本経済をさらに牽引していくことです。中心にコンパスで円を描くと、

4時間圏内には北京、上海、香港、マニラ、バンコク、北海道などが入ります。つまり、人口約20億人の巨大マーケットの中心に位置するのが沖縄です。この地理的優位性をいかし、今、那覇空港をアジアの物流拠点にする事業が展開されています。例えば、香港に住む人がインターネットで夕張メロンを注文したとします。すると、新千歳空港から那覇空港を経由し、翌日には香港に品物が届きます。また沖縄は、アジアをはじめ、アメリカとも深いかかわりがあり、東洋文化と西洋文化との「結節点」ともいえます。この世に二つとない沖縄ならではの魅力を次世代に大切継承していきたいながら、日本、さらにはアジアの発展を見据えた沖縄振興に努めていきたいと思えます。

——沖縄の喫緊の課題は。

島尻 貧困対策です。貧困によって、子育てや教育に格差が生じてはなりません。

今、離島では、インターネットを活用し、東京の塾などの講師から直接勉強を教わる試みが

始まっています。住んでいる場所がハンデキャップにならない環境を整え、本人のやる気によってステップアップできる「学びの場」を提供することができれば、子供たちの学力は向上し、将来、夢や希望を持つことにつながるのではないのでしょうか。

——最後に、全国の女性局の皆さんにメッセージを。

島尻 野党時代に女性局長を拝命し、「民主党政権がこのまま続けば日本は沈没する」と訴えてきました。全国を回り、女性局の皆さんと「次の選挙は絶対に勝ちましょう」と手を取り合ってきました。この野党時代の気持ちは決して忘れてはいけませんし、辛い経験を一緒に送ってきた皆さんだからこそ、これからの自民党をさらに高めていくのだと思います。

今回、熊本地震で被害に遭われた方々には、心からお見舞い申し上げます。一日も早い生活の再建と、またご一緒に歩みを進めていけることを信じて、被災された皆さまにはエールを送り続けたいと思います。